

中丹

米づくり情報

令和元年6月

獣害対策編

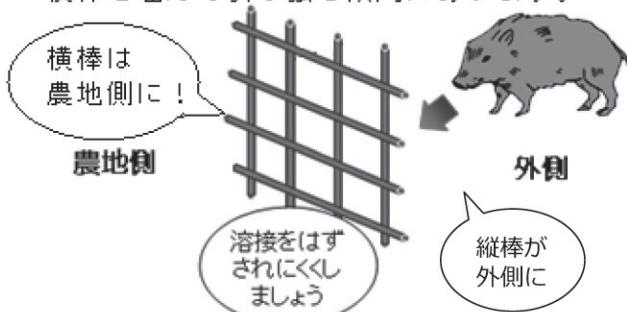
中丹米振興協議会

獣による水稻の被害がふえています。獣害を防ぐためには、侵入防止柵の適切な設置・管理が有効です。こまめに点検し、補修をしましょう。

ワイヤーメッシュ編

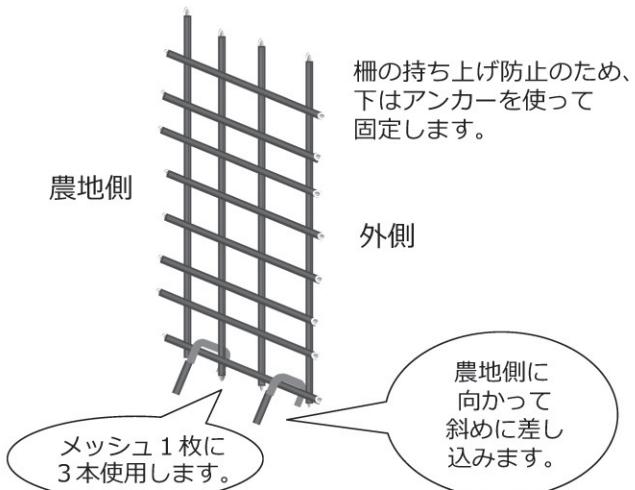
メッシュの裏表は合っていますか？

イノシシは縦棒を鼻で押し、横棒を噛んで引っ張る傾向にあります。

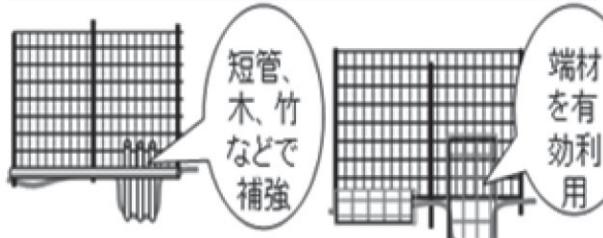


下はアンカーでおさえましょう

柵の持ち上げ防止のため、下はアンカーを使って固定します。



隙間などは補強しましょう



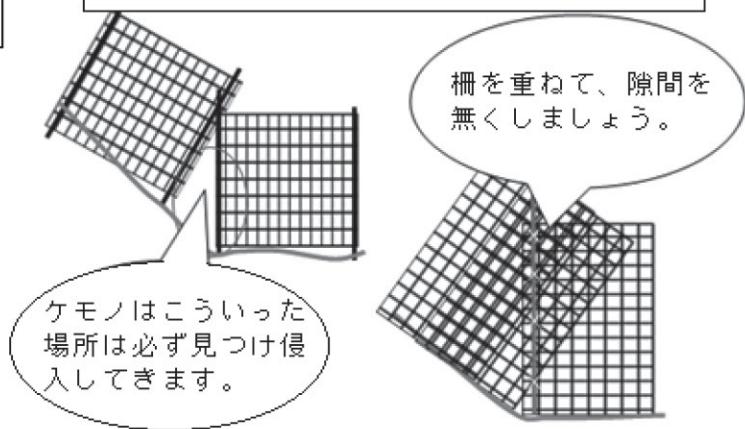
侵入やもぐり込みがあったら

柵を張っても侵入されることがあります。



柵の隙間をなくしましょう

柵を重ねて、隙間を無くしましょう。



柵の上部を曲げる

10cm程度外側へ

角度は20度～30度

農地側

上部30cmほどを外側に折り曲げ「しのぎ返し」を作ります。曲げすぎると高さがなくなり逆に入られやすくなります。

外側